

平成22年12月7日

政 務 調 査 報 告 書

栗山町議会議長 橋場 利勝 様

栗山町議会議員

梶 一昭

このたび、政務調査のため出張しましたので次のとおり報告します。

日 時	平成 22 年 10 月 16 日 12:00 ~ 17:30
視 察 先	北海道自治体学会フォーラム IN 万石 大沼町
視察項目	自治体学会の講演と分科会参加の「議会改革と住民自治」
対 応 者	北海道自治体学会
報告事項	大沼で開かれる自治体学会の資料の中「議会改革と住民自治」がテーマとなり、コーディネーター村原教授と対峙する村教授と石川さん一度は直に話をするかと思いきや、お断りされた。総勢100名程の参加者。基調講演では、日本政策投資銀行の栗谷氏による新幹線開通による地域の経済活性化という取り組みがあり、何の予定もなくなければ逆に過疎化して、地域の疲弊すると思われ、具体的な力説を聞いた。北海道全般に下れる部局も課題とあっていった。分科会では、栗谷氏の基調講演に、今各地で創設されている議会基本条例について批評、述べているところ、どの程度行われているのか、興味は湧き、耳をそばたて、住民参加をどの程度議会と自治に反映させているか、そして、大沼町は、参事制のあり方と関係しているのか、特に、この点も、無知な中、実感があり、その役割の思ひ、住民との関わりを持つ、話を聞いた。このあたり、と思った。なお、分科会に参加する方が、参加の申し込み、金銭も、見えて、お世話です、と、有意義な討議を交わし、感謝の意を表した。以上報告とします。